

2024年10月7日

東芝テック株式会社

東芝テック、RFID に対応した配送管理パッケージソフト 「Logi-Reco V3.0」を発売 ～二次元コードに対応した「Logi-Reco V2.0」に機能を追加～

東芝テック株式会社（以下「東芝テック」）は、配送管理パッケージソフト「Logi-Reco V2.0」に RFID の技術を活用した荷物管理の機能などを追加した配送管理パッケージソフト「Logi-Reco V3.0」を 10 月 7 日に発売します。

物流業界では、人手不足などの課題や制度変更を背景に、効率的で間違いのない配送やドライバーの業務時間の管理が求められています。今回発売する「Logi-Reco V3.0」は、配送する荷物の情報を RFID の技術を活用して管理することで効率の良い配送を可能にし、また、ドライバーの作業時間や休憩時間を記録する機能を追加しました。RFID の技術を活用した荷物管理では、当社が開発・製造した RFID ハンドリーダー「UF-3000」と連携し RF タグを読み取ることで、配送する荷物の情報を一元管理できます。ドライバーによる手動の読み取りや、トラックの荷台などに取り付けての読み取りなど、シーンに合わせた運用が可能です。

東芝テックはこれからも、RFID の技術を活用した業務の効率化や現場の DX を推進し、社会課題の解決を目指してまいります。

■ 製品概要（業務フローイメージ）



<「Logi-Reco V3.0」の特長>

1. コストを抑えた導入が可能

インターネット環境下でスマートフォンや PC を使用して利用が可能です。専用サーバ機の設置やシステム連携などの作業は不要で、コストを抑えた導入を後押しします。

※RFID 技術を活用した運用には、別途 RFID ラベルの発行にプリンタ、読取に東芝テック製 RFID ハンドリーダー「UF-3000」が必要です。

2. 荷物（什器）の配送状況をリアルタイムに追跡

ドライバーが荷物に貼付されている二次元コードまたは RFID ラベルを読み取ることで、管理者は荷物の配送状況をリアルタイムに追跡できるようになり、配送先の間違いや荷降ろし忘れなどのヒューマンエラーを最小化します。

3. ドライバーの業務実態を把握

ドライバーの運転以外の付帯業務にかかわる作業時間や休憩時間を記録し、クラウドで一元管理することが可能です。ドライバーの業務実態の把握と効率化をサポートします。

<「Logi-Reco V3.0」の発売概要>

◇商品名	: 配送管理パッケージソフト「Logi-Reco V3.0」
◇発売日	: 2024年10月7日
◇価格	: オープン価格
◇販売数量	: 200セット
◇発売地域	: 国内
◇販売ターゲット	: 物流業、卸売業、小売業、製造業 など

*国際標準化されていない識別コード体系を使用しています。

**記載されている商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-6830-9151